

大阪大学生命機能研究科  
ライカマイクロシステムズ  
共催オンラインセミナー

超解像顕微鏡STED で研究を深めよう！

超解像顕微鏡STED は平面分解能50nm 以下を実現し、従来の光学顕微鏡では見えない細部まで観察することができます。昨今世界では、STED による新たな研究結果が発表され、生命科学の新たな発見に欠かせない顕微鏡となっています。また、STED顕微鏡のベースとなる、ライカ共焦点顕微鏡STELLARISは、共焦点超解像撮影を標準装備し、昨今のトレンドとなる広視野・高解像・マルチカラーイメージングを容易に実現します。このたび大阪大学生命機能研究科様に、STELLARIS STED顕微鏡を期間限定で設置させていただきます。これを機に、STED のポテンシャルをより多くの研究者の方にお届けしたく、ウェビナーを開催いたします。

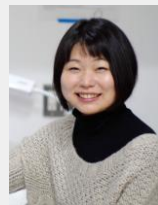
超解像 + 蛍光寿命 でイメージングは劇的に変わる！

演題①

「1細胞解像度で観る毛包発生のしくみ」

森田 梨津子先生

大阪大学大学院生命機能研究科幹細胞恒常性システム研究室



演題②

「超解像技術と蛍光寿命を用いた  
最新バイオイメージングの実用例と展望（仮題）」

岡田 康志 先生

理化学研究所 生命機能科学研究センター 細胞極性統御研究チーム  
東京大学大学院医学系研究科 細胞生物学分野  
東京大学大学院理学系研究科 物理学教室



演題③

「ライカマイクロシステムズから、蛍光寿命を活用した  
STED超解像度顕微鏡技術のご提案」

波田野 俊之 ライカマイクロシステムズ株式会社

■ 日時 : 2026年2月9日(月) 15:00-16:00

■ 開催方法 : Webミーティング (Zoom)

■ 参加方法 : 事前登録制です。【締め切り】2026年2月6日(金)

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_o6puLTX4RU6woN07nRQgJg](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_o6puLTX4RU6woN07nRQgJg)



お問い合わせ先 :

衣川 俊也、田中晋太郎 email: [lmc-lsr@leica-microsystems.com](mailto:lmc-lsr@leica-microsystems.com)

ライカマイクロシステムズ株式会社